

発 言 通 告 書

発言者氏名	小室卓重
発言の会議	平成27年 9月15日 本会議
発言の種類	質 疑、 <u>一般質問</u> 、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、 <u>一問一答</u>
答弁を求める者	市 長

【件名及び発言の要旨】

1 市民協働について

- (1) 市長の政策集における「地域経済の活性化」の中の「商店街が共同して行う宅配事業等を支援する」ことについて
 - ア 市内の商店街の数について
 - イ 商店街地域連携共同事業として周知した商店街の数について
 - ウ 同事業として宅配等を開始した商店街の実績について
 - エ 同宅配等の成功例を広めるような試みについて
 - オ 「企業・NPO・大学パートナーシップミーティング」に参加している本市職員の状況及びマッチング後のフォローなどの連携に対する考え方について
- (2) 市民協働のあり方について
 - ア 既存の施策にとらわれない今後の市政における市民協働のあり方について

2 ごみ処理広域化について

(1) 横須賀新ごみ処理施設建設計画対策協議会について

ア 同協議会の位置づけについて

イ 同協議会のあり方を工夫する余地に対する見解について

ウ 廃プラスチックと合成ゴムを燃せるごみへ区分変更することは、同協議会で理解されたのか。また、どの時点で了解が得られたと判断しているのか。

(2) PM2.5の発生について

ア 平成27年第2回定例会における「PM2.5については、その発生源情報や生成機構が十分に解明されておらず、ぜんそくとの因果関係も解明されていないため、子どものぜんそくに影響があるとの認識には至っていない」との答弁について、どのような情報と認識で答弁されたのか、改めて伺う。

(3) 新ごみ処理施設の実施設計について

ア 日本一厳しいと言われる自主規制値による排ガス規制の実現方法について

イ 環境への負担軽減のために粗大ごみや不燃物の前処理工程で目視などによる人的な分別行程を加える工夫の有無について

ウ 煙突の高さについて

(ア) 高さが59メートルを超えた場合に国土交通省において審査を要する期間について

(イ) 高くすることで環境への影響が軽減されるのであれば費用をかけるべきと考えるが、いかがか。